



十月の常会徹底事項

一、輸送力を強めよう

敵の反撃はいよいよ熾烈です。戦場に武器を送り重要物資を運ぶため輸送力を極度に増大することが必勝の手段です。このため十月から全国の列車時刻が改正され旅客列車は非常にへらされます。

- (一)やむを得ない場合以外の旅行は一切やめること。
(二)不要不急の荷物は送らぬこと。

なほ練成なきに名をかりたり、買出しなきの旅は此の際徹底的に取りやめることは勿論、たゞ物を送る場合も絶対に必要な品物に限り、その荷造りも出来るだけしつかりし、送り人、受取人をはつきり記入すること。

二、麥の増産に努めよう

勝つためには食糧の増産は絶対の要件です。麥は最も大切な食糧です。

- (一)麥作りの出来る土地は餘すところなく利用してまきつけること。
(二)麥のまきつけは適期を失はぬこと。
(三)種子の消毒を勵行して健全なものをまくこと。

三、軍人援護を徹底しよう

戦線の士氣は我々國民の必勝精神と軍人援護の真心から強められます。

- (一)軍人の遺族、家族、傷痍軍人を心から慰め勵ますことにも出来るだけ手助けをする。
(二)兵器や食糧の増産を高めて前線將兵に少しも心配をかけないやうにすること。

大和隣組總進軍、今や全縣下に酣なり

軍人援護強化運動實施に就て

軍人援護の完備を圖るは戦争目的の達成に重要な推進力なるを以て昭和十三年以來毎年軍人援護に關する勅諭を賜はりたる十月三日を中心として一大國民運動を展開し官民協力後奉公の萬全を期しつゝありませうが本年度に於ては特に戦局の苛烈なる情勢に對し全國民眞に一丸となり大東亞戰爭遂に邁進するの秋愈々國民の熱意を昂揚し相率ゐて戦力増強に努め前線將兵をして後顧の憂をなからしめ益々軍人援護の強化を圖り以て進軍に應へ奉らんとする趣旨の下に來る十月三日より八日に至る六日間全縣一齊に「軍人援護強化運動」が實施されるのであります。

(一)戦力の増強

軍人援護の精神を生産増強食糧増産に打込み以て戦力の増強を圖り必勝の體制を確立し前線將兵をして後顧の憂をなからしむること。

(二)援護の強化

全國民は不斷の赤誠を以て傷痍軍人軍人の遺族家族を激動支援し歸郷軍人傷痍軍人軍人の遺族家族も亦國民の赤誠に應へ奉公の誠を效し相携へて戦争遂迄に邁進すること。

前本週間の行事は勿論の事常會其他各種行事の當初には必ず「後奉公の誓」を御祈下さいませう御願致します。

統後奉公の誓

皇室の後も、一億一家、心と心、力と力をなみこつにして、統後を守りかためます。

朝夕に皇軍の勞苦をおもひ、戦線に送る統後の真心をこめて、慰問文と慰問袋とを絶やさぬやうに致します。その留守宅の方にもなりませう。

決戦食（蝗の食用）

一、蝗の營養價値
蝗は多量の蛋白質を含む成分特に銅が多く其の他ビタミンA・Dあり動物性蛋白質の得難い今日に於ては發育期の子供、妊産婦には非共利用せられざるべき食品である。
二、蝗の保存法
採集は天氣良き朝夕冷や〜する時は一箇所に澤山集つて

金屬回收の秋きたる

ソロモン戦は敵の鐵と我が血との戦ひであり、前線勇士は敵の英大な砲彈轟撃の前に、切實な腕腕をのんだといはれる。今年こそは、今までのない大がかりな回收を迅速に行ふ必要があつて、愛國の至情をこの面にも現はしていただきたい。又、今年には、價格の決定はもとより、

海軍志願兵の徵募はじまる

一、起て青少年、行け海軍へ
今こそ青少年は起つて軍艦隊の下海軍男子として御奉公の誠を致さなければならぬ。戦力増強のため力の限り働かれなければならないが、男兒が生れ来たるべきは海軍か、或は義勇軍として又産業戦士として皆々々の戦場に起たなければならないのである。大東亞戰爭の戦場愈々擴大されるにつれ海軍志願兵の増募を必須とする此秋に際し四面環海の帝國青少年たるものは海洋に志を樹て、海軍の志願兵を家として將來帝國の護りを固め國家の大勝利を双肩に荷ふ覚悟がなければならぬ。

大和隣組總進軍

○常會定時開會
中和の共町常會は過去三年、最初の第一回に開催日時を通告しただけで、以後一回の通知状を出さないといふ。サツサ開いてドン〜仕事を進め、サツサ閉てゆくキビ〜した戦時常會を開かう。

○婦人常會の振興
全縣下に亘つて奇妙なほど、よい部落町内會には、必ずよい婦人常會が附伴してゐる。戸主常會は車の先導、婦人常會はその後押し、互に氣合をかけたて、喧嘩苦闘も何のその「ナンチャ板〜コナ板〜」